

在外選挙人名簿登録の申請について

別添資料 1

海外から衆議院・参議院の比例代表選挙，（小）選挙区選挙（補欠選挙・再選挙含）の投票を行うことができます。居住期間が既に3ヶ月以上，或いは3ヶ月以上となる予定の方で，日本国内最終住所地の市区町村役場に転出届を提出済みの方は，在外選挙人名簿登録の申請を行うことができます。登録申請より在外選挙人証の受領まで2～3か月を要しますので，お早めの登録申請手続きをお勧め致します。当館（メルボルン）窓口来訪の困難な方は，是非この機会にお手続き下さい。

【重要】 【登録後，一時帰国の際等に日本で転入届を提出した方へ】

一時帰国した際等に日本の市区町村役場に転入届を提出した方は，その後転出届を提出して当地に戻られても，自動的に国内の選挙人名簿に登録され，在外選挙人名簿からは抹消されますので，改めて在外選挙人名簿への登録申請が必要となります。当館窓口（メルボルン）来訪の困難な方は，是非この機会に新規登録申請をお願いします。

<登録資格>

- 1 年齢20歳以上の日本国籍をお持ちの方。
- 2 当館管轄区域（南オーストラリア州，タスマニア州，ビクトリア州）に引き続き3ヶ月以上お住まいの方，或いは3ヶ月以上お住まいになる予定の方。
- 3 日本国内の最終住所地の市区町村役場に転出届を提出済みの方。（未提出の方は，国内の選挙人名簿に登録されたままであり，在外選挙人名簿への登録を行うことが出来ません。転出届を提出した後，登録申請を行って下さい。）

<必要書類>

- 1 本人確認書類（日本の旅券又は運転免許証等，公的機関発行の写真付き身分証明書）原本と写し1部
- 2 現住所確認書類（公共料金請求書等）原本と写し1部（在留届を3ヶ月以上前に提出済みで，申請書と同一住所の場合はいずれも不要。）

<注>在留届を当館に提出していない方は，当館管内に居住していることを証明する書類（賃貸契約書，公共料金請求書等）を提示の上，在留届を提出して下さい。

<代理申請>

本人による申請が困難な場合には，在留届に記載されている同居家族（日本国籍者）が代理申請を行うことも可能です。この場合，代理申請者は，当日，（1）申請者本人の署名入りの「登録申請書」（別添），（2）申請者本人の署名入りの「申出書」（別添），（3）申請者本人の身分確認書類（旅券，運転免許証等）原本と写し1部，（4）代理申請者の旅券原本と写し1部を持参して下さい。

<記載事項の変更，紛失・盗難・消失>

在外選挙人証をお持ちの方で，住所，氏名等を変更された方は，在外選挙人証及び変更を生じた事実を明らかにする文書（公共料金請求書等）を持参し，変更手続きを行って下さい。在外選挙人証を紛失・盗難・消失した方は，再交付の申請を行って下さい。